

参加無料



コードが書けなくても、開発の第一歩は踏み出せる 仕様駆動開発ワークショップ

AIエージェント時代に問われるのは「何を作るかを正しく定義する力」。
非エンジニアでも開発の上流工程を主導する手法を、手を動かして体験できます！

こんなお悩み、ありませんか？

- ・何から手をつければいいのか分からない
- ・ベンダーに依頼したが、想定と違いやり直しに
- ・AIを試したが、出力が的外れで使えない
- ・社内にエンジニアがおらず一歩踏み出せない

このワークショップで得られること

- 1 要件を言語化する力
- 2 AIに伝える力
- 3 デジタル化を自分で進める力

2026年8月4日(火) 15:00 - 18:00

会場：SHIP - SHIZUOKA INNOVATION PLATFORM

参加無料 / お持ち物：お名刺・ノートPC

↓お申込みはこちら↓ (QRコードからも可能です)

pulse.aws/survey/REW20INQ ※定員最大20名※

問い合わせ先：kojikaho@amazon.co.jp



アジェンダ

- | | |
|-------|--------------|
| 15:00 | オープニング・趣旨説明 |
| 15:10 | 講演「仕様駆動開発とは」 |
| 15:50 | 休憩・環境準備 |
| 16:00 | ハンズオン(1) |
| 16:30 | ハンズオン(2) |
| 17:20 | 休憩 |
| 17:30 | 振り返り・質疑応答 |
| 17:50 | クロージング |

ハンズオン(1) 自然言語で機能開発を体験

AIに話しかけるだけで、SNSアプリに機能を追加。
思いついたことがそのまま形になる手軽さを体感します。

ハンズオン(2) 仕様駆動開発を実践

「コメント機能の追加」を題材に、
要件→設計→タスクの3ステップを実践。
仕様で伝えたと結果が変わることを体験します。

登壇者：アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社



神谷 拳四郎
静岡県アンバサダー
通信業界担当
ソリューションアーキテクト



小嶋 香帆
静岡県アンバサダー
中部地区担当
アカウントマネージャー